

第32回東海高等学校バスケットボール新人大会

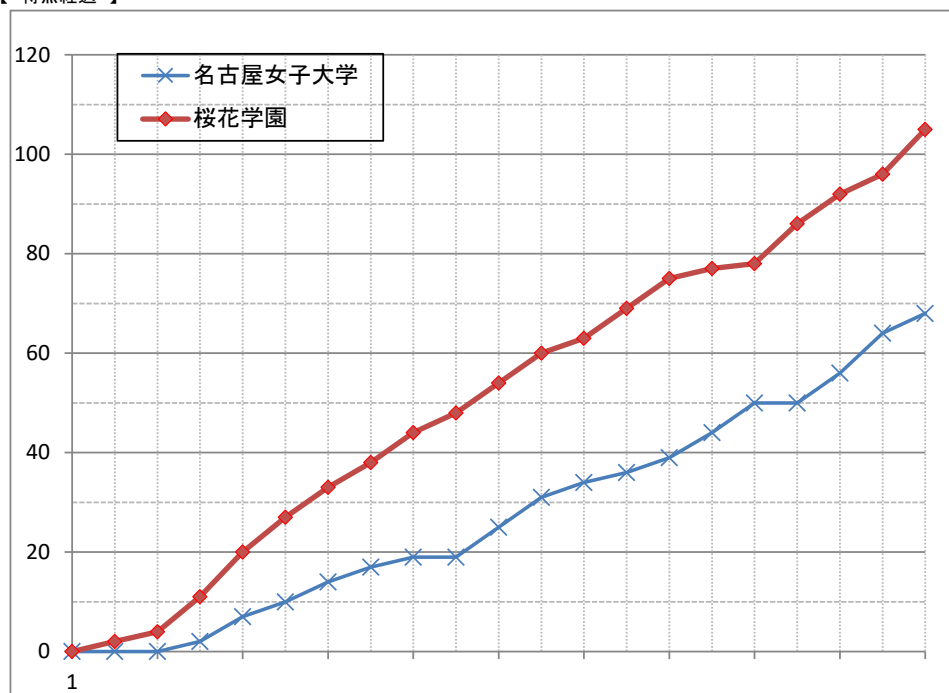
決勝リーグ	
試合日	2019年2月10日
会場	このはアリーナ
コート	D コート
開始時間	9:30

TEAM A	TEAM B
名古屋女子大学 (愛知) 68	105 桜花学園 (愛知)
10 - 27	15 - 27
19 - 23	24 - 28
OT	

TEAM A 名古屋女子大学 (愛知)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	佐賀 藍 葉	27	2	6	9	4
5	*	青山 美 瑛	9	3	0	0	0
6		江口 侑 花	0	0	0	0	0
7	DNP	金田 なるみ	0	0	0	0	0
8		佐藤 宏 美	0	0	0	0	1
9	DNP	日高 優 希 菜	0	0	0	0	0
10	*	菅 原 悠	6	0	3	0	4
11	*	小 河 路 理 子	22	4	4	2	1
12	DNP	神 原 愛 心	0	0	0	0	0
13	*	永 田 妃 奈 野	4	0	2	0	3
14	DNP	神 原 優 心	0	0	0	0	0
15	DNP	渡 部 葉 月	0	0	0	0	0
16	DNP	平 琴 音	0	0	0	0	0
17	DNP	北 田 美 礼	0	0	0	0	0
18	DNP	箕 輪 万 弓	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	/
TOTAL			68	9	15	11	13

TEAM B 桜花学園 (愛知)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	平 下 愛 佳	10	2	2	0	2
5		中 山 桂	0	0	0	0	2
6		首 藤 祐 希	10	0	5	0	0
7	*	岡 本 美 優	26	0	12	2	1
8	DNP	中 山 紗 那	0	0	0	0	0
9		田 中 平 和	18	0	9	0	1
10	*	江 村 優 有	5	1	1	0	1
11		前 田 芽 衣	4	0	2	0	0
12		松 崎 玲 那	4	0	2	0	0
13	*	佐 藤 多 伽 子	4	0	2	0	0
14		倉 持 の り か	2	0	0	2	2
15	*	Okonkwo Susan	10	0	5	0	2
16		日 野 華 希	6	0	3	0	2
17		石 原 妃 菜	6	0	3	0	0
18	DNP	大 内 結 子	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	/
TOTAL			105	3	46	4	13

【 得点経過 】



【 戦 評 】

1PD、名古屋女子大学はオールコートの2-2-1から2-1-2ゾーンディフェンスでスタート。桜花学園はマンツーマンディフェンスでスタート。名古屋女子大学は果敢にドライブで攻めるが高さに圧倒され思うように点数が取れない。桜花学園は⑦岡本の0度付近のミドルシュートや終盤の⑨田中のゴール下の連続ポイントにより差を広げ、10-27(名古屋女子大学-桜花学園)で1PDを終了。

2PD、名古屋女子大学はオールコートの1-2-2にディフェンスを変更。桜花学園はマンツーマンを継続。名古屋女子大学は④佐賀を起点にミドルエリアを中心に攻撃を仕掛けるが、思うように展開ができない。一方の桜花学園はペイントエリアにボールを集め続け、⑮Okonkwoらが着実に得点を重ねていく。残り2分で名古屋女子大学⑤青山、⑪小河路の連続3ポイントで追い上げるが、25-54で前半を折り返す。

3PD、名古屋女子大学はオールコートの2-2-1にディフェンスを戻す。気迫のこもったプレーにより運動量を落とさずにパスカットやルーズボールをねらいにいく。桜花学園はマンツーマンディフェンスを継続。④平下の3ポイントや⑦岡本により点数を重ねる。

4PD、名古屋女子大学は引き続きオールコートの2-2-1を仕掛ける。桜花学園はスタートメンバーを代えるが、闘志あふれるプレーにより得点力はさほど落ちない。名古屋女子大学はゲーム終盤の3ポイントや④佐賀のバスケットカウントにより得点を奪取するが桜花学園には及ばず、愛知県大会決勝リーグ同一カードの雪辱を果たすことはできなかった。桜花学園が105-68で相手を寄せ付けず勝利を収め、決勝に駒を進めた。

戦評(文責)	海野 弘樹(清水東高校)	記入者	瀧 隆太(清水東高校)
--------	--------------	-----	-------------